

渡辺 よしてる



令和4年 第2回定例会 区長に対して質問!

妊婦支援に関して

・妊婦検診無料・妊婦タクシー券・支援の広報



妊婦健診無料

渡辺 厚生労働省の調べによると、令和元年度、2019年度の東京都内の出産費用総額は平均で約62万円でした。全国で一番高い金額となっています。

妊婦健診は公的医療保険適用外ですが、赤ちゃんの心拍確認後に母子手帳が交付されると、自治体が健診費用を一部助成する補助券が使用できます。全額自己負担となる初診や検査等を含めて、妊婦健診で自己負担する費用は総額で2万円から10万円などと、地域や病院によって開きがあります。

入院・分娩費用は、正常分娩の場合で、分娩から退院までには、分娩料や入院料のほか、新生児管理保育料や検査・薬剤料、処置・手当料など、様々な費用がかかります。

本区に妊婦健診の自己負担額について平均や最小から最大など把握しているか確認したところ、「健康診査は自由診療となるため、区では金額について把握しておりません」とのことでした。都や国へ助成金を求めるなども含め、妊婦健診無料の実施を要望いたします。区の見解をお伺いいたします。

区長 区では、母子健康手帳交付時に14回分の妊婦健診受診票を交付し、適切に健診を受診していただいているところであります。一方、医療機関の判断による検査項目の追加や、保険外診療のため金額設定が異なり、助成額を上回る自己負担が生じていることは承知しております。受診票で受けられる検査項目や費用は、東京都医師会が参加する五者協の協議で決定をされているものでありまして、都内区市町村で共通であるために、区単独で無料化は難しいものと考えています。

妊婦健診の自己負担額について、区はこれまで区内の産科医療機関連絡会において情報収集を行ってきておりまして、医療機関によって差があることは認識しております。しかし、自己負担額については、妊娠経過、妊婦の体調や既往歴など、個別事情によって健診回数や検査項目についても異なるために、実態調査は難しいものと考えます。引き続き、産科医療機関連絡会などを通じまして、情報収集に努めていきたいと考えています。

気になるポイント

少なくとも実態把握は出産・子育て支援政策を考えるうえで必要であると考えているので今後も強く要望し、出産費用無償化を目指したいです!



妊婦タクシー券

渡辺 妊娠中は、個人差はあるものの、体調不良やつわりなど日常生活も大変になります。妊娠後期になると車や自転車の運転も難しく、階段の上り下りも大変です。支援策としてタクシー利用券を贈呈している自治体もあります。

上の子どもがいる場合、パートナーと時間が合わない場合などは、ワンオペ状態での買物や健診など、移動は非常に大変です。

現在、本区で行っている支援の中でタクシー利用もできるこども商品券がありますが、こども商品券はこども商品券として使っていただき、移動支援は移動支援として、育児パッケージにタクシー利用券の追加を求めます。区の見解を伺います。

区長 区では、妊婦面接の終了者に対しまして、育児パッケージとして、タクシー乗車など様々なメニューから支援内容を選択できるこども商品券を配布しております。妊婦にとって移動が負担になることは認識しておりますが、タクシー券の必要性は人により異なることから、こども商品券による支援を継続していきたいと考えます。

気になるポイント

今はコロナの対策でこども商品券のプラスがあります。が支援が恒久的になるように提案してまいります!



妊婦・子育て支援の広報

渡辺 本区では、いたばし版ネウボラなど多くの子育て支援を行っております。実際に、妊娠、出産と子育て中の区民からも、本区に対していろいろな支援策があつてよいとのお声も頂戴いたします。その中で、具体的な内容よりもそもそも論、どのようなメニューがあるか分からないとご指摘をいただくこともあります。

SNSを活用した子育て支援情報の発信については、インスタなど活用してすくすくカードで利用できる内容の紹介や区民の声を発信するなど区での妊娠、出産、子育ての内容や雰囲気分かる内容が重要であると考えます。妊婦面接で詳細などはお伝えしていると思いますが、ホームページでは内容が分かりません。こども商品券のタクシー利用など、ホームページの支援策の案内・内容の改善やSNSを活用して広報を行っていただきたいと考えますが、見解をお願いいたします。

区長 育児パッケージとして配布するこども商品券は、妊婦面接終了時に、支援メニューを掲載した利用手引きとともにお渡しをしているところでございます。区の子育て支援のPRにもつながることから、今後につきましては、ホームページやSNS等を活用した周知を強化していきたいと考えます。

気になるポイント

情報の発信と魅力発信は重要であると考えているのでSNSの活用など分かりやすい親しみやすい発信を提案していきます!



渡辺よしてるプロフィール

1987年(昭和62年)東京都板橋区生まれ
◇稚竹幼稚園◇志村第五小学校◇紅梅小学校◇赤塚第三中学校◇都立北野高校
◇専修大学(中退)◇議員秘書◇専業主夫◇板前
◇2019年(平成31年)板橋区議会議員(初当選)◆娘と息子のパパ



家事・育児に奮闘中!!



@yoshiteru62



@yoshiteru62



OFFICE_YOSHITERU_WATANABE



LINE@友達募集中!



http://www.yoshiteru.jp/

